

目 次

月報アルバム——種々の彗星の軌道，サイディング・スプリングの 3.9 m	頁
望遠鏡と最初の天体写真，写真感光乳剤の冷却露光効果	216
最近の彗星の位置観測と軌道の計算	長谷川一郎 219
学会だより	226
彗星の起源	藪下信 227
一大塚奨学金による研究報告 I (昭和 41 年度)——	
写真感光乳剤の冷却露光効果	倉谷寛 235
星図星表めぐり (19) 銀河系内の星雲・星団のカタログ	石田蕙一 236
天象欄——8月の天文暦，天文教育施設めぐり (7)	241

——表紙写真説明——

**彗星の遠日点距離の図** いろいろな遠日点距離や離心率を持った多くの彗星が知られているが、それらの内の代表的なものを選んで特殊な軌道図を画いた。図は動径方向を対数スケールとしているので、軌道の形は変形している。中心は 0.1AU、また遠日点方向をそろえてある。彗星雲は、彗星群または彗星の貯蔵庫などとも呼ばれている。詳しくは藪下氏の記事 (227 頁以下) を参照。  
 名前と番号の対応は次の通り、1890 IV=Zona, 1939 III=Jurlof・Achmarof・Hassel, 1680=Kirch, 1965 VIII=Ikeya・Seki, 1964 VIII=Ikeya, 1939 VI=Herschel・Rigollet, 1910=Halley, 1956 IV=Olbers, 1969 V=Honda・Mrkos・Pajdušáková, 名前の記載のないものは 1970 XII=Kojima.

好評発売中

齊田 博著

おはなし天文学

B6判/266頁/850円 (千110円)

25年間、300日にのぼる観測で黒点の11年周期を解明したシュワーベ。金星の日面経過を11年追い戦争と曇天にたたられたジャンティユなど、天文学確立の礎となった裏話、逸話を掘りおこし、明快なタッチで描いた天文史。

土田嘉直著

天文の基礎教室

A5判/208頁/1,200円 (千110円)

星はなぜ丸い？ 空はなぜ青い？ 太陽の大きさ重さはどうやって測る？……子供たちの素朴な質問に正確な答えを与え、天文学の概観をとらえてみたいと考えている方のために書かれた入門書です。

佐伯恒夫監修

地人書館の火星図

A全判/4色刷/800円 (千70円)

ジェット推進研究所から発表された地形図を入念に検討し、眼視観測による火星模様を重ねた、火星世界の完璧な地図。懇切な解説書およびクレーター名称図付。

112 東京都文京区後楽1-1-10  
03 (815) 4422 振替東京1532

地人書館



天文博物館

五島プラネタリウム

東京・渋谷・東急文化会館8階

電話 (407) 7131, 7509

☆ 7月 夏の星座と流れ星，たなばたまつり

☆ 8月 月のすがた

投影時間	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回
平日	10.00	11.30	1.00	2.30	4.00	6.00
土日・祝日	10.30	12.00	1.30	3.00	4.30	6.00

- 平日 10.00 の回は団体に限ります。
- 休館日 毎週月曜日 (祝日のときは翌日休館)
- 料金 大人 300円・小人 (中学生まで) 200円

